

広報

ふじ

平成30年

11 | 5 No.1181

特集

「ふるさと」への想いが、まちの魅力になる

いつも心に「富士」を

若者は、夢を抱き

夢を探して進路を選びます。

富士市を離れる人。

富士市で夢を叶えようとする人。

若者にとって、魅力あるまちとは。

もくじ

12 環境フェア／クールチョイスフェア

13 ふじさん青春マイレージ 14 まちかどネットワーク

15 暮らしのたより 20 栗石通信



いただきへの、はじまり 富士市

～富士市ブランドメッセージ大作戦展開中！～



大塚紗菜さん (大学1年生)
中野在住・県内の大学に通学

浅岡杏奈さん (社会人4年目)
三ツ沢在住

特集

いつも心に富士を

このまちの魅力について考えたことはありますか？
普通に暮らしていると、考える機会は少ないのではないのでしょうか。今回は、若者たちのリアルな声に
迫り、富士市の魅力や未来について考えます。

今後も進む人口減少

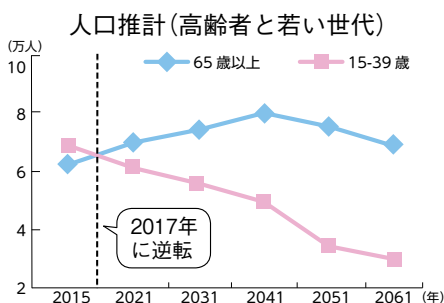
7 10人。これは、平成29年度に市内の高校を卒業した生徒1497人のうち、県外に進学や就職をした人数です。

全国的に人口減少が叫ばれる中、富士市も例外ではありません。富士市の人口は、平成22年1月の26万1573人をピークに減少し、ことし10月には25万4219人となっています。また、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると、2045年には18万3328人になり、今後も人口減少が加速することが予測されています。

高齢者と若い世代の人口が逆転

2 017年には、高齢者人口(65歳以上)が若い世代の人口(15~39歳)を上回り、市の推計によるとその差は今後も広がっていくとされています。高齢者人口の増加による社会保障負担の増大や、生産年齢人口(15~64歳)の減少による経済規模の縮小などが懸念されます。

このことから、市は若い世代の人口確保のため、UIターンや移住定住施策のほか、シテンプロモーションを推進しています。



富士山わかもの会議

富士市出身の20歳代の情熱あふれる若者による団体。市外在住者も積極的に参加し、若者がふるさとのことを考える場をつくるための企画・運営をしている。

藁科^{かずし}一史さん (大学4年生)
比奈在住・県内の大学に通学

小泉^{たくと}卓登さん (大学3年生)
原田出身 東京都在住

平井^{りょうと}良乙さん (社会人5年目)
富士見台在住・市外に通勤

諸星^{あかり}明日香さん (大学4年生)
三ツ沢在住・神奈川県内の大学に通学

吉川^{あさひ}葉月さん (大学3年生)
中島出身 東京都在住

NEXT

- ◀ 富士市についてどう思っているの？市立高校生に本音を聞いてみた (P4)
- ◀ 富士市を思い活動する若者と大人の姿 (P6)
- ◀ 富士市からあなたへのメッセージ (P10)

若者が魅力を感じるまちになるために

このまちは、これからの富士市を担う若者にとって本当に魅力のないまちなのでしょいか。その答えは、若者たちが握っています。

実は今、内なる「富士市愛」にあふれ、このまちのために何かしたい！という若者がふえています。「富士山わかもの会議」(写真)もその1つ。20歳代の富士市出身者で組織され、その約半数は、県外の大学に進学しています。首都圏に住みながら、週末などに帰省し、富士市を盛り上げようと、ふるさとを考える場をつくるための企画・運営をしています。それぞれの場所や形で、このまちとかわりながら生きる若者たち——。その思いに寄り添うと、富士市に住んでいても、住んでいなくても、このまちを想うことがまちの魅力を高めることにつながると気づかせてくれます。若者たちの姿から、富士市の魅力や未来について考えます。

470人の

夢や富士市のこと、ぶっちゃけます!!

市立高校生に本音を聞いてみた!



総合学習などの時間に、地域を学び郷土愛を深める授業を行っている、富士市立高校。市内在住の市立高校生に、「富士市のこと」「富士市の未来」についてアンケート調査をしました。高校生のリアルな声から、富士市のまちのあり方が見えてきました。



◀市立高校の授業の様子は、左記の二次元バーコードから動画でござんいただけます。

生徒が考えた地域活性化策を、地元住民などに提案する発表会の様子

地域住民としての 自覚を育む、独自教育

地域に根差した
コミュニティスクール!

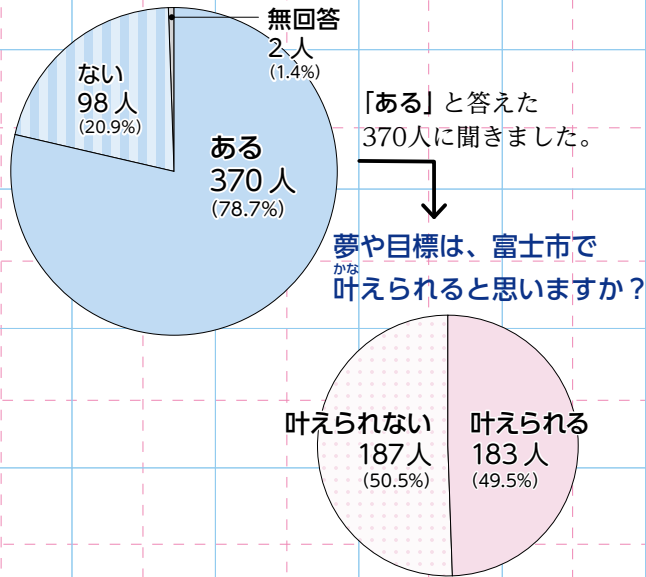


富 士市立高校は、地域に開かれた学校であるコミュニティスクールとして、8年前、市立吉原商業高校から生まれ変わりました。

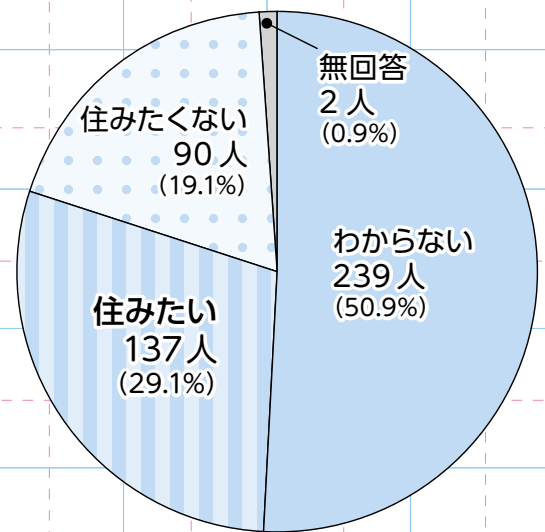
独自のカリキュラムとして、週2時間、総合学習などの時間に、課題解決型学習「究タイム」を行っています。これは、生徒みずからがまち歩きをして、地域の人たちと意見交換する中で、まちの課題を発見し、高校生としてできる地域活性化策を地域に提案するものです。地域住民としての自覚を持つことにより、「みずから行動する力」を育成しています。

9月下旬、究タイムにかかわってくれた地域の人たちを学校に招き、2年生は、半年間かけて企画した地域活性化策を発表しました(写真)。生徒は、富士本町商店街での「おいしいものマップ」の作成や、岩本山の梅と「富士のお茶」を掛け合わせた「梅茶漬け」の開発などを提案しました。地域住民からは「ぜひ実現したい」などの感想が寄せられました。

3 あなたには、 将来の夢や目標がありますか？



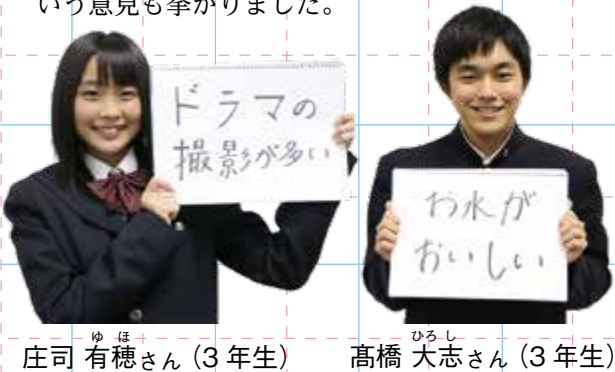
1 社会に出てから 富士市に住みたいですか？



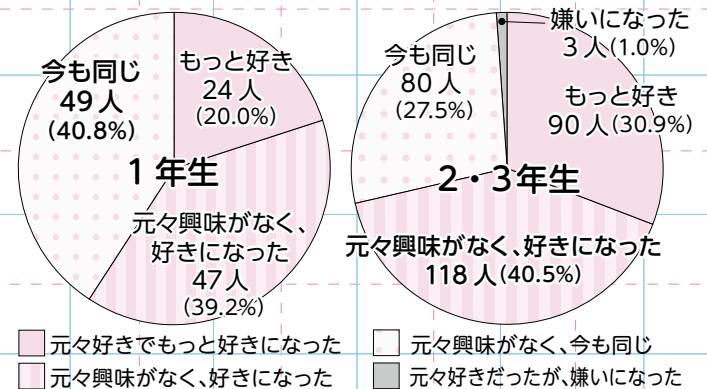
4 高校生のあなたが思う、 富士市の「いいね！」と 思うところを教えてください

- 1位 富士山 (156人)
- 2位 自然が豊か (69人)
- 3位 人柄 (優しい・穏やか) (56人)

「ドラマやテレビコマーシャルなどの撮影地になった」「豊富な地下水や湧水がおいしい」という意見も挙がりました。



2 富士市のまちに繰り出す 学習を通して、 市のイメージは変化しましたか？



まちを知った分、まちを好きになる傾向がある
「元々好きでもっと好きになった」が、1年生は20.0%で
した。地域に入り込んで学習を深め、魅力を知った2・3
年生になると30.9%と約10ポイントふえています。

アンケート結果から見える 高校生のリアルな声

全 校生徒のうち、市内在住者
470人の回答を集計した
結果から、若者のまちへの意識が
みえてきました。Q1で、「社会に
出てから富士市に住みたいか」と
尋ねたところ、「住みたい」と答え
た人は137人でした。学年別に見
ると、1・2年生の合計21.
9%に対し、3年生は44.5%で
した。Q2では、「学習を深め魅
力を知った分、市を好き」と思う
傾向があることがわかりました。

一方、Q3の「将来の夢や目
標がありますか」で「ある」
と答えた370人に、「夢や目標
は富士市で叶えられると思うか」
と尋ねたところ、「叶えられる」
と「叶えられない」はほぼ半数に
分かれました。若者が夢を叶える
ために、このまちに十分な環境が
整っていると考えられる反面、市
外に出ざるを得ない現状も持ち合
わせていることがわかりました。

魅力を感じ、誇りを持てる まちになるために

これらのアンケート結果か
ら、若者が市外・県外に出
る前にふるさとの魅力にふれるこ
とができる環境や、どこに住んだ
としてもこのまちとかかわり、好
きでいられる施策を展開すること
が必要だと考えられます。

「ふるさと」への想いが、 まちの魅力になる。

このまちには、「富士市が好き」というシンプルな思いで活動する若者がいます。また、人生の先輩たちは、若者たちへ、このまちに住んでいても離れていても、富士に心を寄せながら活躍する姿を見せてくれます。富士市を思うそれぞれの姿と、その思いをサポートする市の事業を合わせて紹介します。

中

里にある茶園を父親と営む平柳彰彦さん。東京の大学に進学し、卒業後は刺激のある首都圏にもう少し残りたいと考え、一般企業に就職しようとしていました。しかし、父親の説得で、実家が営む茶園で働くことを決断しました。

「6年前にUターンし、ふるさとのよさに気づきました。いつも富士山が見えるありがたさ、都会と違った静かさ、近所の人たちとの人づき合いがあるところが住んでいてとても心地よく、自分の性格に合っていると感じています」
幼少時代から、「いつか実家の茶園を継ぐんだろう」と漠然と思

っていたという平柳さん。茶畑に行くとき、「この土地は、愛鷹山系で水が豊富です。山の斜面に茶畑があるため水はけがよく、お茶の栽培に適しているんですよ」と手際よく真剣な表情で茶葉の手入れをします。

「富士のお茶」はブランド力が弱く、市外で販売すると「富士でもお茶の栽培をしているんだね」と驚かれることもあります。自園自製自販している市内の茶園で働く人の中で、恐らく私が一番若いと思います。今後は技術や知識をふやして、「富士のお茶」のブランド力を底上げしたいです」と意欲を燃やしていました。

茶農家（山平園）

ひらやなぎ

平柳 彰彦さん（中里在住 28歳）

「Uターンしてよかった
素直にそう思います」

あなたをサポート

F-UJIターン

市は、富士市にUJIターンすることをF-UJIターンと呼んでいます。F-UJIターンを考える皆さんをサポートするため、居住地・出身地は問わずインターンシップを行っています。参加者には、旅費や宿泊費の一部を補助します。

インターンシップについて詳しくは、二次元バーコードからご覧ください。



市 立高校の授業を通して富士市が大好きになった長田結衣さん。「ふるさとのために何かしたい」と思ったとき、市が主催する講座『FUJI未来塾』の存在を知りました。これは、地域活性化のための実践講座で、20〜50歳代の参加者の中、長田さんは、当時、唯一の高校生として参加しました。「FUJI未来塾では、このまちの課題や解決策を何度も話し合いました。私は、まちおこしイベントとして、参加者が本を紹介し合い、順位を決める『ピブリオバトル』というイベントを企画し、運営しました。富士市のことを考えて実行することがとても楽しかったです」と振り返ります。「大学は、大好きな富士市から通っています。将来は、自分が経

市立高校の授業で富士市ファンに！
将来は富士市で働きたい



静岡大学 2年生
おさだ 長田 結衣さん (原田在住 19歳)

験したように、若い世代の人たちがふるさとを学び、好きになれるような『地域』と『教育』を結びつける仕事を、ふるさと富士市でみつきたいです」と目を輝かせていました。



FUJI未来塾で活発に意見交換する参加者

あなたをサポート

FUJI未来塾

地域活性化など、富士市の未来のために、自分たちができることを考え、チームで事業を企画・運営する実践講座。まちにかかわりたい思いを後押しします。詳しくは、二次元バーコードからご覧ください。

住む場所がどこであれ、
将来も富士市にかかわり続けたい！



法政大学 3年生
たくと 小泉 卓登さん (原田出身 東京都在住 22歳)

東 京の大学に在学中の小泉卓登さん。高校生までは富士市の魅力を実感していませんでしたが、大学1年生のときに成人式実行委員会に参加し、地元への印象が変わったと言います。「富士市の成人式は、その年に成人する人が半年かけて企画します。会議のために毎月帰省する中で、ふるさとの温かさを感じ、富士市を好きになりました」と振り返ります。「成人式当日、会場に2046人の同級生が集まったときに、市を思う同級生のパワーに驚き、そのパワーを生かせる場をつくるため『富士山わかもの会議』を立ち上げました」と経緯を話します。小泉さんは、市主催の『富士の魅力探し！ in Tokyo』の実行委員として活動し、精力的にふるさとに貢献しています。「住んでいなくても富士市を思い活動することができず。将来は、どこに住んだとしても富士市にかかわり続けたいです」と意欲を燃やしていました。

あなたをサポート

富士の魅力探し！ in Tokyo
12月8日(土)開催！

首都圏で暮らす市出身の学生が東京で集まり、富士市の魅力を語り合うワークショップ。外から目線でのまちの魅力を考える。詳しくは、二次元バーコードからご覧ください。



ワークショップで市の魅力を熱く語る小泉さん

子どもたちが、誇りに思える “ふるさと”にしたい



ふじ応援部 1期生
桂巻 麻希子さん (久沢在住 32歳)
ひろと 裕人くん(5歳)・じん 迅くん(2歳)

6年前、結婚を機に牧之原市から富士市に移住した桂巻麻希子さん。「引越す前は、富士市は工場が多いというイメージしかありませんでしたが、子育て支援センターも多く、手厚い子育て環境だと知り、富士市に関心を持ち始めました」と話します。桂巻さんは、市公式フェイスブックで情報発信をする市民チーム『ふじ応援部1期生』として活動していました。「富士市を知りたい気持ちで参加しましたが、取材する中で、このまちには熱意を持ち活動する人が多いことを知り、富士市をもっと好きになりました。10月下旬、1年間の任期を終え『ふじ応援部』を卒業しましたが、今は、富士市での暮らしが楽しくなる新企画を1期生のメンバ

ーと練習しています」と話します。第三子を妊娠中の桂巻さん。「子どもにとっては富士市がふるさと。自分が住むまちの魅力を知り、好きになってほしいです」と話しました。



ふじ応援部 1期生は、子育て中のママさんです

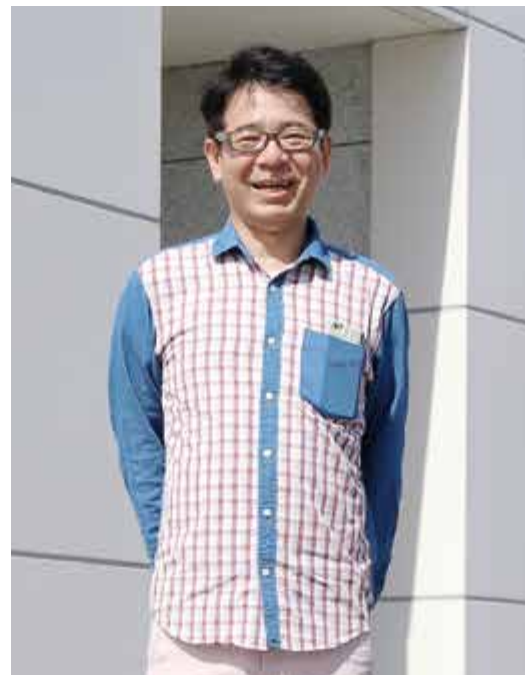
あなたをサポート

ふじ応援部

SNSの基本や記事の書き方などの養成講座の修了後、市公式フェイスブックの共同投稿者として取材や写真撮影をして、まちの魅力を発信します。

詳しくは、二次元バーコードからご覧ください。

子どもには、市外に住んでも 富士市のよさを感じてほしい



フジイベントボランティアネットワーク (FEVN)
代表 島田 圭悟さん (柚木在住 55歳)

週末は、まちに繰り出しイベントのボランティアをする島田圭悟さん。「本業はクリーニング屋。でも、イベント業者だと思われることも多いんですよ」と笑みをこぼす島田さんは、手づくり作家の販売イベント『アートクラフトフェア』を主催するほか、当地グルメ「富士つけナポリタン」をPRする富士つけナポリタン大志館に所属したり、市内各地でのイベントのボランティアをしたりしています。「もともとは、主催するイベントのボランティアを募るため、市民団体の『フジイベントボランティアネットワーク (FEVN)』を立ち上げました。しかし、自分たちのイベントだけでなく、年間を通じて行われる多くのイベント



「富士市が好きという気持ちでボランティアの原動力です」と島田さん (写真左)

を盛り上げることで富士市をもっと元気にしたいと思いました。今では、仲間とともに市内各地で開催されるイベントの手伝いをしていきます」と話します。大学生の息子がいる島田さん。「息子は県外に進学し、都会での生活を謳歌しています。息子を含め同世代の若者たちが、市外に住んでいても、戻ってきたくなるような楽しいイベントをこれからも開催していきたいです」と力強く語りました。

フジテレビ
アナウンサー

佐野瑞樹

伝法小学校、吉原第一中学校、富士高校卒業。
「めざましどようび」(毎週土曜日 6時～8時30分)
を担当するほか、富士・富士宮市が舞台の「富士山
女子駅伝」で総司会も務め、ふるさとに貢献して
いる佐野さんに、富士市への思いを聞きました。



「富士山女子駅伝」で優勝チーム
にインタビューする



富士高校時代、サッカー部に所属
し、明るく人気者だった

「富 士市出身、富士高校卒業、そ

して、フジテレビ入社と、人
生の全てが「ふじ」につながって
ます」と話すフジテレビアナウンサ
ーの佐野瑞樹さん。「この特集のタ
イトルは『いつも心に「富士」を』で
すが、私の心にはフジテレビの「フ
ジ」と富士市の「富士」の両方があり
ます」と笑顔で話します。

「実は、携帯電話の待ち受け画面
は富士市から見た富士山。毎日富士
市のことを考えているんですよ。現
在、東京に住んでいますが、18歳ま
では富士市で育ったので、心も体も
全てのベースは富士市にあります。
今でも、私は東京の人間ではなく富
士市の人間だと思っています」と富
士市愛を語りました。

佐野さんは、富士・富士宮市を舞
台に開催される「富士山女子駅伝」

で、総司会を毎年務めています。
「6年前、富士山女子駅伝が初開催
される時、自分が携わりたくて志
願しました。ふるさとが会場なので、
スポーツを通して一体感が生まれ、
富士市が盛り上がることを願い、全
ての言葉に魂を込めてアナウンスし
ています」と言葉に熱を込めます。

最後に、若者に向けてメッセージ
を語ってくれました。「富士市を離
れて約30年たった今も、私は富士市
のことが大好きです。これは、好き
になろうと意識しているのではな
く、自然と心の中に富士市があるん
です。若者の皆さんは、自分の夢を
追いかけて、市外に出ることもあるか
と思います。遠くにいて初めてわか
る富士市のよさもあるので、どこに
いても、それぞれの形で心に「富士」
を持ってもらいたいです」

若者たちは
それぞれの場所や形で
夢や目標に向かってる。

富士市ができること。

進学や就職で市外へ出る前に
ふるさとの魅力にふれてもらうこと。
市外に出ても
地元とのつながりを持ち続けられる
サポートをすること。

そして、富士市に心を寄せ
活動する人たちの背中を見せること。



富士市が大好きです。富士市が元気になる仕事にすることが夢です！
菅野 惇さん
(市立高校3年生)



将来は、東京の旅行会社で働き、世界を股にかけて活躍したいです！
寺島 翔平さん
(市立高校3年生)

ふるさとで職業につきたいと考えている大学生の娘を誇らしく思います。ずっと娘を応援します。
諸星友康さん(左)
明日香さん



東京に住んでいても富士市のために活動する娘に、「私たち大人も頑張らなくては」と勇気づけられます。吉川智子さん(左)
葉月さん



息子が茶園を継いでくれ、心強いです。これからも、富士山の恵みを受けたおいしいお茶と一緒につくっていきます。
平柳利博さん(左)
彰彦さん

いつも心に「富士」を

富士市を誇りに

富士山のような日本一高いスピリット^{精神}と
日本一深い駿河湾のような懐の広さ。
あなたのふるさとが
あなたの未来を後押しします。

だから
自分なりの「いただき」を見据え
足元の「はじまり」を大切に
一歩ずつ歩める。

このまちは
富士山と海をもつ世界で唯一の場所。
見上げれば日本一の頂があり
自然と目線が上がる。
見渡せば海があり
自然と心が広がる。

問い合わせ／シティプロモーション課

☎ 55-2700 ☎ 51-1456

✉ so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp

もっと、あなたをサポート

「富士市が好き」
というあなたは！

富士青春市民プロジェクト

自分の目標に向かって一歩踏み出している人、その歩みを応援している人、とにかく富士市が好きな人を「富士青春市民」と呼び、まち全体で応援する取り組みを行っています。登録してみませんか。



富士市に住む学生
の皆さんは！

中学・高校生 地域魅力創造 ワークショップ

まちの魅力をたくさん出してもらい、その魅力を使って幸せ物語をつくるワークショップを実施しています。この体験を通じて、身近にあるものが実は魅力であると気づいてもらうことを目的としています。

将来の夢は、まだ決まっていません。どこに住んでも富士市にかかわりたいです。

野川 結衣さん
(市立高校3年生)



大学生の今、将来の夢^夢に向かい邁進^{まいしん}しています。夢を叶えたら富士市に帰ります。

島田貴弘さん(中)
圭悟さん



家族みんなで環境のこと、考えてみませんか？

第12回富士市環境フェア 富士市クールチョイスフェア

自然クラフトや珍しい生き物について、実際に見て、さわって体験できるブースなど盛りだくさんのイベントです。

家族そろって環境について楽しく学んでみませんか。

問い合わせ／環境総務課 ☎55-2901 ☎51-0522

シャトルバス
(無料)のご案内



富士市役所⇄ふじさんめっせ間を、9時から約15分間隔で運行します。

※シャトルバス利用者には、仮面ライダージオウショー優先入場券(小学生以下対象)や協賛品を進呈(数に限りがあります)。

と き／12月1日(土)
10:00～15:30
ところ／ふじさんめっせ

環境フェア

ステージ

●表彰式・感謝状贈呈式

10時10分～10時40分

地球温暖化防止ポスター表彰、ポイ捨て禁止・ごみ減量ポスター表彰、省エネ製品寄附者への感謝状贈呈

●エコ・クッキング

11時～11時40分、13時30分～14時10分
環境に優しい調理法を楽しみながら学習します。

※エコ・クッキングは東京ガス(株)の登録商標です。

●仮面ライダージオウショー

12時～12時40分、14時30分～15時10分



体験・イベント

●昆虫・爬虫類展

体感型動物園iZOOから生きた爬虫類がやってきます。見て、さわって、感じてみましょう。

ふじのくに地球環境史ミュージアムからはヒアリなどの危険な生物の標本展示があります。

●エコカー展示・試乗会



▲フトアゴヒゲトカゲ

●バーチャル自転車ゲーム

●クリーンディーゼル車登坂オフロード体験同乗会

45度の傾斜の登坂・オフロード体験ができます。



●自然クラフトづくり体験(リースやストラップづくりなど)

●抽せん会(スタンプラリー)

会場内をまわり、スタンプを集めて簡単なアンケートに答えると、先着1000人に抽せんですてきな景品が当たります。

●子どもエコクラブ環境学習

13～15時
体感型動物園iZOOとふじのくに地球環境史ミュージアムから講師を迎え、植物の形の意味や爬虫類についてエコクラブと一緒に学びます。

→一般参加者募集中!

申し込みは、11月22日(木)までに、電話で環境総務課へ。

展示

●地球温暖化防止ポスター入選作品展

●ポイ捨て禁止・ごみ減量ポスター入選作品展

●子どもエコクラブ壁新聞

●同時開催イベント

●食育弁当コンテスト

●フリーマーケット

●T-1グランプリ

クールチョイスフェア

省エネ機器の買いかえ促進やエコドライブの推進など身近なクールチョイスについて紹介する「クールチョイスフェア」を開催します。

展示

●省エネモーターショー

日本と並ぶハイブリッド車の先進国であるドイツ車と、日本車の最新電気自動車、ハイブリッド自動車の展示を行います。

●富士市の公共交通(コミュニティバス、デマンドタクシー)展示

体験・イベント

●エコドライブシミュレーター体験会(対象:自動車運転免許所有者)

●ラジオエフ公開生放送

●家電量販店による最新省エネ家電の紹介、買いかえ促進

●岳南電車ミニトレイン乗車会

●電動アシスト自転車試乗会

●クールチョイス賛同者募集

賛同者にはクールチョイス22(市民)が取り組むとよいと思われる富士市独自のクールチョイス22種類)がプリントされたトイレトペーパーをプレゼント!



▲電動アシスト自転車



ふじさん 青春マイレージ

問い合わせ／健康政策課（フィランセ内）
☎ 64-9023 ☎ 64-7172

皆さんは日々、「健康」のための行動をしていますか？
日々の運動を続けることで、いつまでも若く元気に「青春」を楽しみましょう！
健康によい行動をしながら、さまざまな特典がもらえる「ふじさん青春マイレージ」を紹介します。

ふじさん青春マイレージとは？

市民一人一人の健康づくりや疾病予防のための生活習慣の改善を応援し、積極的な社会参加を促すことで、青春度（健康度）を向上し、日々いきいきと生活する人がふえていくことを目的に実施しています。

運動や食事など日々の健康づくりのための行動や健診の受診、地域行事などの社会活動への参加などで日々のポイントを積み重ね、規定のポイントに達すると特典が得られます。

私たちも参加しています！

基地内でのコミュニケーション向上と、地域とのつながりを持ちたいという思いから、毎年参加しています。一人一人が無理なく取り組める目標を設定し、日々の体づくりに活用しています。シートに記入することで、行動実績が視覚的にわかりやすく、続けやすいと思います。また、特典や景品がもらえるので、モチベーションも保つことができます。今後春マイレージに参加したいです。



中日本ハイウェイ・パトロール東京（株）富士基地の皆さん

全員ももらえる！ポイントをためよう！

50ポイントたまると、「ふじのくに健康いきいきカード」が、もれなく全員ももらえます。



ふじのくに健康いきいきカードを県内の協賛店舗で提示すると、ソフトドリンク1杯サービス、飲食代5%オフなどお得なサービスを受けることができます。9月末現在、市内では54店舗が協賛店舗となっています。

まだ間に合う！

2回目の締め切りは2月15日

抽せんで計95人に「季節の野菜果物詰め合わせセット」「レトルトお惣菜セット」「富士のやぶ北茶ポトル缶セット」「富士山にんじんジュース」のいずれかが当たります。さらに、抽せんにもれた人にも、Wチャンス賞として、AGFコーヒーギフトセット、プラネタリウム「わいわい劇場」鑑賞券が抽せんで当たります。

自分に合った方法でチャレンジできます

その1 シートで参加する

①行動目標を2つ決める。

「毎朝同じ時間に起きる」など、自分ができるようなチャレンジでOK！なお、1つは体を動かすものにしてください。

②行動目標を実行したらシートに記入。

さらに、サービスポイント（青春度指数）チェック・健診受診・地域活動等の社会活動参加などで5ポイントずつたまります。



③50ポイントたまったらシートを提出。
※シートは、健康政策課・保健医療課・各地区まちづくりセンターで配布し、提出も受け付けています。

その2 ウェブサイトから参加する

専用ウェブサイトからアクセス

HP <https://fujisan-seisyun.com/mlweb/kenko>

※下記二次元バーコードも利用できます。



ふじのくに健康いきいきカード

協力を募集中！

50ポイントためた人への景品として送られる「ふじのくに健康いきいきカード」の協力店を募集しています。市民の健康づくりに協力してみませんか。

サービスについては、ご協力いただける範囲の内容でお願いしています。市は、希望する協力店に、ポスター作成・掲示などの支援をしています。詳しくは健康政策課へ。

まちかど＊ネットワーク

水の浮力により負担が少なく安全に楽しく体が動かせる

プールでの運動機能回復



病院でのリハビリを終え、なお障害を残す人が機能回復を目的に行うプールでの運動は、水の浮力・抵抗により陸上では難しい動きも安全に楽しく実施することができます。

ボランティアグループを立ち上げ、プールでの講座を運営しているNPO法人日本水治療法協会の長田佐智子さん（吉原4）は「プールを利用して、障害のある人が自立した生活、さらには社会復帰を目指す場所をつくりたいと思い、9年前からこの教室を始めました。この教室に通う人たちは、麻痺の人もいれば人工関節が入っている人もいます。1人1人の障害に合わせたプログラムで、マンツーマンで指導します。受講者の中には『車椅子が



森を手入れし、森と人を元気にすることを目指して活動する

きこりユニット Pilze



きこりユニット Pilze は、知念絵理さん（中丸・写真右）と服部香織さん（御殿場市）が立ち上げたグループ。森林再生のための間伐や、森に親しみを持ってもらうためのワークショップを市内外で開催しています。

知念さんは、「子育てをする中で、子どもが興味の赴くままに遊ぶことができる秘密基地をつくりたい」と思い、森に興味を持ちました。森について勉強していくうちに、日本各地に荒れた人工林が多く、森が衰弱しているという現状を知りました」と話します。

「そんなときに服部さんと出会い、森を守りたいという思いと、人の心を癒やす森の魅力に共感し、活動を始めました。現在は、子どもや女性が遊んで

で学べる森づくりをテーマに活動しています。間伐など森での活動に加え、森に興味を持ち学ぶきっかけとなるような作品制作やワークショップを開催しています」と話してくれました。

今後は、学校や企業での研修に加え、市内に自分たちの森を持ちたいと話す知念さん。Pilze について詳しくは、左記ウェブサイトをご覧ください。

HP <http://pilze-mori.com/>



木のかざりづくりを通じて、木や自然の温もりを伝えます

いらなくなかった『装具がとれた』仲間がいるから頑張れる」と話す人もいます。

興味がある人はぜひご連絡ください」と話してくれました。

この講座では、受講者はもちろん、プールでの運動を補助するボランティアも募集しています。

問い合わせ／NPO 法人日本水治療法協会 長田 方

☎090 (3250) 4149



指導する長田さん(右・県富士水泳場)



鈴木 千絵ちゃん (富士岡)
H30.6.20 生
「我が家の癒やし担当(^^)笑顔も寝顔も泣き顔も全て愛らしい！」



日原 穂奏ちゃん (松本)
H30.1.15 生
「ほのぼのの優しい子に育ててね♪」



白井 なぎさちゃん (宮島)
H30.4.9 生
「世界で一番かわいいパパとママの宝物！」

HAPPY PHOTO'S
我が家の
アイドル



★我が家のアイドル大募集!!
子どもの写真(顔全体が写っている横写真)を大募集!!詳しくはシニティブローション課まで。
☎(55)2700 ☎(51)1456
E so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士市富士山武道演武会 ～武道を体験してみよう!!～

スポーツ振興課 ☎53-6045
と き／11月24日(土) 13:00開演
ところ／市立富士体育館
内 容／合気道、少林寺拳法、空手道、弓道、剣道、柔道、なぎなた、スポーツチャンバラの演武披露と体験
入場料／無料(当日直接会場へ)

狩猟免許試験予備講習会・ 狩猟免許試験の実施について

★狩猟免許試験予備講習会
と き／平成31年1月19日(土)
9:50～16:00
ところ／静岡労政会館(静岡市葵区)
申し込み・問い合わせ／11月12日～12月14日に、電話で県猟友会事務局へ ☎054-253-6427

★狩猟免許試験
と き／平成31年2月17日(日)
9:00～
ところ／県富士総合庁舎ほか
免許の種類／わな猟、第一・二種銃猟の3種

申し込み・問い合わせ／12月17日～平成31年1月18日に、申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、富士農林事務所森林整備課へ ☎65-2202
※農作物被害対策を目的とした新規な猟免許取得費補助制度があります。詳しくは農政課(☎55-2781)へ。

富士山麓アカデミック& サイエンスフェア2018(無料)

産業政策課 ☎55-2779
と き／11月28日(水) 13:00～16:30
ところ／ふじさんめっせ
内 容／県東部地域を中心とした高等教育機関(大学・短大・高等専門学校など)による日ごろの研究・開発・ものづくりに関する研究成果などの紹介・発表
申し込み／当日直接会場へ
問い合わせ／富士山麓アカデミック&サイエンスフェア実行委員会事務局(静岡県立大学) ☎054-264-5785

富士市議会11月定例会

ぜひ傍聴にお越しください。
と き／11月28日(水)～(予定)
ところ／本会議 10階議場傍聴席
委員会 9階各委員会室
※詳しくは、電話または市ウェブサイトで。議会事務局 ☎55-2878

ケーブルテレビ

「ふじ広報室」



10月から放送時間に変更になりました。

ケーブルテレビ地上デジタル(月～金曜日)

- 111チャンネル 7:35～
- 112チャンネル 12:35～
- 121チャンネル 9:50～、18:35～
- 122チャンネル 放送はありません

※YouTubeでも公開しています。

第16回 日本語スピーチコンテスト出場者募集(書類審査)

対象／市内在住・在学・在勤の外国人で、日本語を母国語としない人
募集内容／2,000文字以内の原稿(テーマは自由、オリジナルかつ未発表のものに限る。ローマ字書きも可)
※応募者の中から最終審査出場者10人を決定し、平成31年3月17日(日)にラ・ホール富士で行われるスピーチコンテストに出場し、スピーチを行います。

申し込み／12月28日(金)までに、スピーチ原稿と応募用紙(富士市国際交流協会事務局で配布)を直接または郵送・FAXで、〒417-8601 富士市国際交流協会(富士市役所3階多文化・男女共同参画課国際交流室内)へ
問い合わせ／富士市国際交流協会 ☎55-2704 ☎55-2864

11月の水道料金・下水道使用料 上下水道お客様センター ☎67-2873

～納入は便利で確実な口座振替で～
申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ
持ち物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)
※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

- 納入期限 11月30日(金)
(納入通知書は、11月中旬に郵送します)
- 口座振替日 11月28日(水)



お知らせ

2019年版 県民手帳 ～好評販売中～

総務課 ☎55-2708
統計データや県内市町のイベント情報「ふるさとの歳時記」など、仕事や生活に役立つ情報が満載の県民手帳が販売されています。

市内主要書店・セブン-イレブンなどで購入できます。
販売価格／大型版(特装版・通常版)各700円(税込み) 小型版 600円(税込み)

※総務課では販売していません。

相続・何でも無料相談会

市民安全課 ☎55-2750
と き／11月23日(金) 勤労感謝の日
13:30～16:30

ところ／東海税理士会富士支部事務局(元町16-16望善ビル2階)
内 容／相続に関する無料相談(1相談当たり30分。税理士と司法書士がペアで対応)

申し込み・問い合わせ／事前に電話で県司法書士会事務局へ ☎054-289-3700

※受付時間は平日の9:00～17:00。

11月の教育委員会会議

11月定例会を開催します
(どなたでも傍聴できます)

と き／11月21日(水) 14:30～
ところ／元吉原小学校
教育総務課 ☎55-2865

富士市の情報発信中!!

フェイスブック

Facebook「いただきへの、はじまり 富士市」
http://facebook.com/FujiCity



ツイッター

http://twitter.com/fujishi_jp



YouTube

http://www.youtube.com/user/ShizuokaFujiCity



シティプロモーション課 ☎55-2736

農業委員・ 農地利用最適化推進委員

農業委員会事務局 ☎55-2880

農業委員・農地利用最適化推進委員の任期満了に伴い、推薦及び応募を受け付けます。

対象／農業に関する識見がある人
申し込み／申込用紙（農業委員会配布、市ウェブサイトダウンロード可）に必要事項を記入し、11月15日～12月14日（必着）に、直接または郵送で、〒417-8601 富士市農業委員会事務局へ

※推薦及び応募の中間経過や結果など詳しくは、市ウェブサイトをごらんになるか、農業委員会事務局へ。

審議会等の公募委員候補者

行政経営課 ☎55-2719

審議会等の会議に参加していただく公募委員の候補者として、登録を希望する人を募集します。

対象／18歳以上の市民（平成30年4月1日時点）

登録期間／2019年1月1日～2020年12月31日

登録方法／同意書（行政経営課で配布、市ウェブサイトダウンロード可）に必要事項を記入し、12月7日（金）（消印有効）までに、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所行政経営課へ

※登録した人全員が審議会等の公募委員に選任されるとは限りません。
※公募委員候補者登録制度について詳しくは、市ウェブサイトをごらんください。

ハチマルニイマル 8020歯科検診

健康政策課 ☎64-9023

とき／11月19日（月）・27日（火）、12月5日（水）

受付時間／13:00～13:15、13:30～13:45、14:00～14:15、14:30～14:45（検診は1人1時間程度）

ところ／フィランセ西館1階歯科検診室

対象／市内在住の20歳以上の人
定員／各日8人（要予約）

費用／300円（平成28年市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は無料）

申し込み／事前に、電話で健康政策課へ

募 集

ロゼ富士山こども将棋大会参加者

ロゼシアター ☎60-2500

とき／平成31年1月14日（月） 成人
の日 受付12:00～

ところ／ロゼシアター

対象／①小学3年生以下（未就学児も可）の部②小学4～6年生の部
定員／各32人（先着順）

参加費／無料

申し込み／11月23日～12月3日に、ロゼシアターウェブサイトから申し込み ☎http://rose-theatre.jp

シルバー人材センター ふれあいフェスティバル

とき／11月23日（金） 勤労感謝の日
9:30～13:00

ところ／シルバー人材センター
内容／作品展、バザー、実演コーナー、マジックショーなど
シルバー人材センター ☎53-1150

地域防災訓練を実施します

12月の第1日曜日は「地域防災の日」です。この日を中心に、各自主防災会が訓練を実施します。また、12月2日（日）の8:33に大津波警報発表の緊急速報メールの配信訓練もあわせて実施します。市民の皆さんの参加をお願いします。

防災危機管理課 ☎55-2715

お知らせ

「人権週間」特設相談

福祉総務課 ☎55-2757

とき／12月4日（火） 10:00～15:00
ところ／フィランセ東館2階介護相談室、静岡地方法務局富士支局4階会議室

※電話での相談は☎53-1227へ。
内容／差別・名誉毀損、いじめ、体罰などに関する面接相談
相談料／無料（当日直接会場へ）
問い合わせ／富士人権擁護委員協議会事務局 ☎53-5451

富士市障がい児（者）ふれあい交流事業 クリスマス会

障害福祉課 ☎55-2761

とき／12月2日（日） 13:00～15:00
ところ／東部市民プラザ

対象／市内在住の障がい児（者）とその家族
参加費／1人300円（ケーキ、お茶つき）
申し込み／11月25日（日）までに、はがきまたはFAX・Eメールに住所、参加希望者全員の氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-0057 瓜島町145 コーポ栄座104 NPO法人富士市手をつなぐ育成会事務局へ ☎51-0631

✉f-ikuseikai@tulip.ocn.ne.jp

母子・父子家庭のための修学資金・就学支度資金をご利用ください

子ども家庭課 ☎55-2738

平成31年4月に高校、短大、大学、大学院などに進学予定で、修学資金・就学支度資金の必要な母子・父子家庭に対し、資金を貸し付けます。申請書類は、下記の親子面接で受け付けます。

親子面接

とき／12月26日（水） 10:00～16:00 ところ／消防防災庁舎7階大会議室
対象／母子・父子家庭の母・父とその子ども
持ち物／必要事項を記入した申請書（申し込み時に配付）
申し込み／12月3日（月）から面接の予約を受け付け、申請書類一式を配付します。直接子ども家庭課へ

学校種別	修学資金（月額）	就学支度資金
高校など	1万8,000円～3万5,000円	15～42万円
短大、大学など	4万5,000円～6万4,000円	37～59万円
大学院	13万2,000円～18万3,000円	38～59万円

※各資金とも、学校種別、公・私立の別、通学条件などによって貸付金額が異なります。
※原則は無利子であり、返済は学校を卒業して6か月経過した後から始まります。
※就学支度資金の振込日は平成31年3月29日（金）、修学資金の第1回振込日は平成31年4月30日（火）です（合格発表日などにより、変更する場合があります）。

自衛官候補生

市民課 ☎55-2746

対 象 / 18歳以上33歳未満の人
 入隊時期 / 平成31年3・4月予定
 試験日 / 11月23日(金) 勤労感謝の日、
 12月15日(土)
 申し込み・問い合わせ / 12月12日(水)
 までに、電話で自衛隊富士地域事務
 所へ ☎51-1719

丸火 星座観察会参加者募集

少年自然の家 ☎35-1697

と き / ①12月14日(金) ②15日(土)
 ③平成31年2月22日(金) ④23日
 (土) 各19:00~21:00
 ※①と②、③と④は同じ内容です。
 ところ / 少年自然の家
 定 員 / 各30人 (先着順)
 参加費 / 1人100円(小学生以上)
 申し込み / 11月21日(水)から受け付
 けます。少年自然の家ウェブサ
 イトで電子申請するか、電話で
 少年自然の家へ
 HP <https://www.fuji-marubi.jp>
 ※未成年者は保護者同伴。

富士市ブランドメッセージ大作戦 富士の魅力探し！ in Tokyo参加者募集

シティプロモーション課 ☎55-2958
 と き / 12月8日(土) 14:00~16:20
 ところ / TKP渋谷カンファレンスセ
 ンター10A会議室(東京都渋谷区)
 内 容 / 故郷の魅力について語り合
 い、もっと富士市を好きになっ
 てもらうためのワークショップ
 対 象 / 首都圏で暮らす富士市出身の学生
 定 員 / 30人(応募者多数の場合抽せん)
 参加費 / 無料
 申し込み / 12月3日(月)までに、市ウ
 ェブサイトで電子申請するか、直
 接または電話・FAX・Eメールに
 住所、^{ふりがな}氏名、年齢、性別、電話番
 号を記入し、シティプロモーション課へ ☎51-1456
 E-mail so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp



昨年度の様子

市営住宅 (高齢者等対応住宅) 入居者

住宅政策課 ☎55-2817

①富士見台団地
 募集団地 / 富士見台団地 3棟104号
 室 (富士見台2-8)
 間取り / 3K (6畳・4.5畳・3畳・
 K)
 家 賃 / 1万3,200円~2万6,000円
 ②天間団地
 募集団地 / 天間団地A棟104号室 (天
 間1045-1)
 間取り / 3K (6畳・4.5畳・3畳・
 K)
 家 賃 / 1万2,400円~2万4,400円
 ……①②とも……
 資 格 / 単身または親族2人以上で
 入居する満60歳以上の高齢者、ま
 たは身体障害者手帳(1~4級)
 の所持者がいる世帯など
 申し込み / 申込用紙(住宅政策課で
 配布)に必要な事項を記入し、必要
 書類を添えて、11月20~30日(土
 ・日曜日、祝休日は除く)の8:30
 ~17:15に、直接住宅政策課へ

各地区まちづくりセンター講座 受講生募集!

講座名	学習日・時間など	対象	申込先 (まちづくりセンター)	内容(受講料など)	定員	募集期間
① ハッピー・プ リティ・マタ ニティ	平成31年1月8日~2月 12日の毎週火曜日 10:00~12:00 計6回	市内在住・在学・ 在勤で、おおむね 16週以降の健康な 妊婦	吉永 〒417-0847 比奈1447-1 ☎34-1014	マタニティヨガ、バースプラン、妊娠・出 産について学び、出産の不安を解消する (500円)	20人	12月7日 (金)まで
② 0から始める! 備える男の料理 入門	平成31年1月17日~3月 14日の隔週木曜日 14:00~16:00 計5回	市内在住・在学・ 在勤の成人男性	吉原 〒417-0044 高嶺町6-3 ☎53-1580	簡単な料理をつくりながら、調理器具の使 い方やさまざまな調理方法の基本を学ぶ (500円。別途材料費4,000円)	15人	
③ おしゃれ喫茶 室	平成31年1月8日~2月 19日の毎週火曜日 13:30~15:00 計7回	市内在住・在学・ 在勤の成人	富士川 〒421-3305 岩瀬121 ☎81-1111	いろいろな分野で活躍している講師を招き、 講義を聞いたり、体を動かしたりして楽し く充実した時間を過ごす(700円)	50人	11月12日 ~12月5日
④ 脂肪燃焼系! トランポリン ワークで体質改 善!	平成31年1月16日~2月 27日の毎週水曜日 19:30~21:00 計7回	市内在住・在学・ 在勤の18歳以上の 人	鷹岡 〒419-0202 久沢836-1 ☎71-3215	ミニトランポリンの上で曲に合わせて歩く (700円)	20人	11月27日 ~12月7日
⑤ スマホのキホ ン	平成31年1月21日~2月 25日の毎週月曜日(2月 11日建国記念の日は除く) 13:30~15:30 計5回	市内在住・在学・ 在勤の成人	富士見台 〒417-0851 富士見台 6-1-1 ☎21-7102	スマートフォンの基本操作から便利な機能 まで習得する(500円。別途教材費2,000円) ※アンドロイドのスマートフォンは各自持 参(iPhone、らくらくスマホ、タブレッ トは不可)。	15人	11月29日 ~12月13日
⑥ ハッピースマ イル鷹岡(後 期)	平成31年1月22日~2月 19日の毎週火曜日 10:00~11:00 計5回	市内在住・在学・ 在勤の保護者と平 成30年7月1日~ 10月31日生まれの 子ども		赤ちゃんとのふれあいや母親自身のセルフ ケアで仲間と楽しい時間を過ごす(500円)	12組	
⑦ 入園グッズに も!子どもの ための小物作 り(託児あり)	平成31年1月22日~2月 19日の隔週火曜日 9:30~11:30 計3回	市内在住・在学・ 在勤で、就学前の 子どもがいる母親		消しゴムはんこ・オリジナル巾着・デコパ ージュを使った上履き(スリッポン可)の 作成(300円。別途材料費1,400円)	12人	11月12日 ~12月7日

申し込み / 各募集期間に、市ウェブサイトで電子申請するか、はがきを持参または往復はがき(124円)の往信裏面に講座名、住所、^{ふりがな}氏名、年齢、性別、電話番号、地区名、市外在住の人は学校名または勤務先、⑥と⑦の託児希望者は子どもの^{ふりがな}氏名・年齢(○歳○か月)・性別・アレルギーなどの有無を記入し、申込先の各地区まちづくりセンターへ
 HP <http://fujishi.jp/mckouza/>

※全て消印有効、全て応募者多数の場合抽せん。

「Next! Power up Fuji City Part2」 えっ?これってはじめは市民の想いだったの!? (無料)

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
と き/11月25日(日) 13:30~15:30
ところ/富士北まちづくりセンター
多目的室
内 容/事例発表: 社会の仕組みを
動かした市民の活動 (学校給食・
女性の政治参加・放課後児童クラ
ブについて) ワークショップ:
想いの実現に向けて話し合い
対 象/市内在住・在学・在勤の15
歳以上の人 (中学生不可)
申し込み/11月19日(月)まで (土・日
曜日は除く) に、電話またはFAX
に住所、氏名、電話番号、託児の
有無 (希望する場合は子どもの氏
名・年齢 (〇歳〇か月)・アレルギ
ーの有無) を記入し、多文化・男
女共同参画課へ ☎55-2864

富士発・ひとひと 家計力UP講座「保険と貯蓄」(無料)

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
と き/12月12日(水) 10:00~12:00
ところ/フィナンセ西館3階団体研修室
内 容/ライフプランから考える保
険と貯蓄の話
進 行/久松啓子さん・渡辺美恵子さん
(ファイナンシャルプランナー)
対 象/子育て世代及びこれから子
育て世代に入る人
定 員/10人 (託児とも、先着順)
※託児は5人まで。11月25日(日)まで
に要予約。
持ち物/筆記用具、電卓
申し込み/11月20日~12月5日に下
記ウェブサイトから電子申請して
ください ☎http://fpfujii-ra.jp/
問い合わせ/マネー&ライフ塾 FP
女子会 渡辺 方 ☎090-3951-8229

さわやか健康体操教室 (60歳以上対象) ~ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション~

スポーツ振興課 ☎55-2876

会 場	と き (平成31年)	曜日	開講時間	定 員
鷹岡まちづくりセンター	1月7日~3月25日	月	10:00~11:00	60人
大淵まちづくりセンター			① 9:30~10:30 ② 10:45~11:45	各40人
富士北まちづくりセンター	1月8日~3月12日	火	① 9:30~10:30 ② 10:45~11:45	各40人
天間まちづくりセンター	1月9日~3月20日	水	① 9:30~10:30 ② 10:45~11:45	各50人
富士見台まちづくりセンター	1月10日~3月14日	木	① 9:30~10:30 ② 10:45~11:45	各40人
松野まちづくりセンター			10:00~11:00	50人

※全て計10回、祝休日・休講日を除いて毎週開催。受講料は各1,000円。
対 象/市内在住の60歳以上 (平成31年1月1日時点) の人
申し込み/12月3日(月) (必着) までに、往復はがき (124円) の往信裏面に
住所、氏名 (ふりがな)、年齢、性別、電話番号、会場名・曜日・開講時
間 (①・②がある会場は、第1希望、第2希望) を記入し、〒417-8601
富士市役所スポーツ振興課へ
※申し込みは1人1会場。応募者多数の場合抽せん。同じ会場内で人数調
整をする場合があります。

講座・教室

日口友好事業 (無料) ディアナ号と3市 (富士・沼津・下田) の歴史を知ろう!

多文化・男女共同参画課国際交流室 ☎55-2704

①特別展~ディアナ号と富士、沼津、下田~
と き/12月5~19日 10:00~17:00
ところ/道の駅富士川楽座4階フジ
ヤマギャラリー

内 容/ディアナ号とプチャーチン
提督に関するパネルなどを展示
申し込み/当日直接会場へ

②ロシア文化体験
と き/12月8日(土) ①10:00~12:00
②13:00~14:30 ③14:30~16:00

ところ/道の駅富士川楽座2階セミ
ナールーム

内 容/①ロシア風作り②③マトリ
ョーシカ絵付け

定 員/①20人②③各15人 (①~③
とも先着順)

③講演会~ディアナ号と富士市の歴史~
と き/12月16日(日) 13:30~15:30

ところ/富士市交流プラザ会議室1
内 容/文学に描かれたディアナ号
とヘダ号など

定 員/80人 (先着順)
.....②③とも.....

申し込み/11月19日(月)から受け付けま
す (土・日曜日、祝休日は除く)。
直接または電話・FAX・Eメールに、
氏名、電話番号、参加人数を記入し、
多文化・男女共同参画課国際交流室へ
☎55-2864

✉si-kokusai@div.city.fuji.shizuoka.jp

日曜・夜間納税相談

11月26日(月) 17:15~19:00

12月2日(日) 9:00~16:00

収納課 ☎55-2730

りぷす富士各種事業

富士市交流プラザ ☎65-5523 富士川ふれあいホール ☎81-2333 市立富士川体育館 ☎81-2111 公園事業課 ☎55-3553 ラ・ホール富士 ☎53-4300

事 業 名	申込先	募集期間
飾り巻き寿司	富士市交流プラザ	11月19~25日
①新春富士川寄席②ふれあい健康体操 (月・水クラス)	富士川ふれあい ホール	①11月20日(火)入場券販 売開始 ②11月24日~12月2日
①リラックスヨガ②中高年のための筋力トレーニング③女性のためのメノポーズケア プリザーブドフラワーのクリスマス飾り	市立富士川体育館 公園事業課	11月20~28日 11月26日~12月3日
①さわやかエアロ&ヨガ②エアロ&コンディショニング③ズンバ&ピラティス④やさしいエ アロビク⑤ステキな体づくり~代謝UPトレーニング~⑥体幹筋トレ術⑦やさしい体幹ト レーニング⑧楽しもうインターネット⑨パワーポイントプレゼン⑩もっと活用タブレット	ラ・ホール富士	12月3~9日

※申込方法、受講料など詳しくは、りぷす富士ウェブサイトをごらんになるか、各申込先へ。

☎http://www.fuji-kousya.jp

外国人市民のための貯蓄、年金、健康保険、介護保険 (無料)

多文化・男女共同参画国際交流室 ☎55-2704
 と き/12月2日(日) 14:00~15:30
 ところ/富士市交流プラザ2階会議室1
 内容/貯蓄、国民年金、国民健康
 保険、介護保険について
 対象/市内在住の外国籍市民
 定員/30人
 申し込み・問い合わせ/11月25日(日)
 までに、国際交流ラウンジFILS(富
 士市交流プラザ内)へ ☎64-6400
 ※受付時間は、11月23日(金) 勤労感
 謝の白を除く、火~金曜日の13:00
 ~21:00、土・日曜日の10:00~18:00。

**Let's美ボディ教室 (後期)
 ~蓄えた脂肪をじっくり落としましょう~**

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き/平成31年1月15日~2月12日
 の毎週火曜日 11:00~12:00 計5回
 ところ/市立富士体育館2階体育室
 (託児場所:1階柔道場)
 内容/脂肪除去筋カトレニング、
 ストレッチなど
 対象/市内在住・在勤の45歳未満
 (平成31年1月1日時点)の人
 定員/40人(うち託児希望者20人
 まで、各応募者多数の場合抽せん)
 受講料/1,000円(託児希望者は、託
 児1人につき+1,000円)
 申し込み/12月3日(月) (必着) まで
 に、市ウェブサイトで電子申請す
 るか、往復はがき(124円)の往信
 裏面に住所、氏名、年齢、性別、
 電話番号、託児の有無(希望する
 場合は子どもの氏名・年齢(○歳
 ○か月)・性別)、教室名「Let's 美
 ボディ教室」を記入し、〒417-8601
 富士市役所スポーツ振興課へ

ナースのお仕事フェア (無料)

保健医療課 ☎55-2739
 と き/11月23日(金) 勤労感謝の日
 10:30~15:00
 ところ/富士市交流プラザ
 内容/富士・富士宮地域の看護の
 お仕事を紹介する講演会、就業相
 談・交流会など
 対象/看護職、看護学生、看護職
 に興味のある人
 申し込み/当日直接会場へ
 問い合わせ/静岡県ナースセンター
 ☎054-202-1761

**レッツ・エンジョイ ラジオ体操
 (ラジオ体操講習会)**

スポーツ振興課 ☎55-2722
 と き/11月20日(火) 19:00~20:30
 ところ/市立富士体育館2階体育室
 内容/個々の運動の解説を聞きな
 がら、ラジオ体操第1とみんなの
 体操を行う
 受講料/無料
 対象/市内在住・在学・在勤の人
 持ち物/体育館シューズ、タオル、
 飲み物など
 申し込み/11月19日(月)までに、はが
 きまたはFAX・Eメールに住所、
 氏名、年齢、性別、電話番号を記
 入し、〒417-0807 神戸404 富士
 市スポーツ推進委員会 渡辺 方
 へ ☎21-5348
 E-mail: fuji.suposui.shizuoka@gmail.com
 ※電話での申し込みは不可。締切日
 までに申し込みをした人は全員受
 講できます。また、受講決定の連
 絡は行いません。
 問い合わせ/渡辺 方
 ☎090-1093-2621

**看護職の働く環境についての
 研修会 (無料)**

保健医療課 ☎55-2739
 と き/12月10日(月) 18:30~20:30
 ところ/駅前交流センターきらら
 (富士宮市)
 内容/看護職の健康で安全な職場
 づくりについて学ぶ
 対象/看護職、医療・福祉施設に
 勤務する職員
 申し込み・問い合わせ/事前に電話
 で静岡県ナースセンターへ
 ☎054-202-1761

**児童文学講演会 (無料)
 「へなそうるの森で遊んだころ」**

中央図書館 ☎51-4946
 と き/12月16日(日) 13:00~15:00
 ところ/中央図書館2階視聴覚室
 講師/渡辺鉄太さん(絵本作家)
 定員/80人(応募者多数の場合抽せん)
 申し込み/11月13~27日(必着)ま
 で、市立図書館ウェブサイト
 で電子申請するか、直接または往復
 はがきの往信裏面に住所、氏名、
 電話番号、託児の有無(希望する
 場合は、子どもの氏名・年齢(○
 歳○か月))、「渡辺鉄太講演会申し
 込み」を記入し、〒417-0058 永
 田北町3-7 中央図書館へ
 ※直接申し込む場合は、開館日には
 がきを持参してください。
 HP: <https://library.fujishi.jp/>

12月の市役所休日開庁日
 開庁日/12月2日(日) 9:00~16:00
 開庁窓口/★市民課(☎55-2747)
 ★収納課(☎55-2730)
 ★国保年金課(☎55-2751)
 ★子ども家庭課(☎55-2738)
 ★子ども未来課(☎55-2731)

11月の救急当番医

Emergency Hospitals Available on Holidays
 Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados
救急当番医案内 ☎51-9999

と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
 Gineco-Obstetrica
 8:00~18:00

11日 富士レディースクリニック 21-1111 富士見台
 18日 武田産婦人科医院 63-5122 宮島
 23日 船津クリニック 65-7272 川成新町
 25日 宮崎クリニック 66-3731 松岡

と き 眼科 Ophthalmology
 Oftalmologia
 9:00~17:00

杉浦眼科 65-8500 川成新町
 花崎眼科 66-0100 青葉町
 富士宮ごとう眼科 21-3100 富士宮市
 加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1

と き 耳鼻科 Otorhinolaryngology
 Otorrinolaringologia
 8:00~17:00

耳鼻咽喉科崎川医院 975-9131 清水町
 かみで耳鼻咽喉科クリニック 53-3321 伝法
 耳鼻科サイラクリニック 935-1133 沼津市
 本橋耳鼻咽喉科医院 972-1133 三島市

**11月の接骨師会
 休日当番**

と き 柔道整復 Bone setter
 Clinica de osteopatia
 9:00~17:00

はぎはら接骨院 72-4524 天間
 するが接骨院 51-2215 永田北町
 藤原接骨院 21-3309 神戸
 望月整骨院 61-3946 十兵衛

と き 内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
 Clinica Geral/Pediatría/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2
 平日19:00~翌8:00 土曜日14:00~翌8:00 日曜日・祝休日 9:00~翌8:00
 (診療上の注意) 必ず保険証とお薬手帳(ある場合)を持参してください。緊急性により診察順が変わります。
 投薬は1日分です。子どもが受診する場合は、早目の時間帯にお越しください。
 共立浦原総合病院(主に内科) ☎81-2211 中之郷 2500-1
 診療可能な科目や時間帯は日によって異なります。受診の際は、必ず病院へ電話でお問い合わせください。
 ※12月2日(日)の救急当番医・接骨師会休日当番は、11月下旬に市ウェブサイトに掲載します。

と き 歯科 Dentistry
 Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555
 伝法2850-3
 日曜日・祝休日 9:00~12:00
 13:00~16:00

最終回

岩手県産オリジナル水稲品種 「銀河のしずく」



鎌を使って稲を収穫



手作業での田植えを体験



地元のおいしいお米を試食

このコーナーでは、平成25年11月1日に友好都市提携を結んだ岩手県栗石町から、旬な情報を定期的にお届けします。



栗石町観光キャラクター「しずくちゃん」

岩手県が10年の歳月をかけ開発したオリジナル水稲品種「銀河のしずく」は、平成28年に販売が開始された岩手県の新しいブランド米で、粒が大きく、白くて艶やか、軽やかな食感が好評です。日本穀物検定協会の食味ランキングでは、参考品種分野で岩手県独自品種として初の「特A」を獲得しました。栗石町でも「銀河のしずく」の生産に力を入れていて、今年度、町内では60の農業者が約200ヘクタールに栽培しました。ぜひおいしさを実感してみてください。

町内小学生が銀河のしずくの田植えと稲刈りを体験

ことしの5月と10月に、小学生が銀河のしずくの田植えと稲刈りを体験しました。田植え体験では児童がはだしになり、水田の感触を楽しみながら手作業で苗を植えました。稲刈り体験では、鎌を使って一つ一つ手作業で収穫し、米の生産について学びを深めました。

銀河のしずく一斉試食会

10月19日、栗石町内の全小・中学校で銀河のしずくの試食会が行われました。この試食会で振る舞われた米は、栗石町内の生産者から提供されたもので、「栗石町を含めた岩手県の誇れるお米、銀河のしずく」を子どもたちに味わってもらい、愛着意識と食育活動の推進を図りたい」という思いが込められています。銀河のしずくを食べた児童は「もちもちしている。弾力があっておいしい」と話し、生産者の愛情が込められた新米を味わいました。

こちら編集室

特集では、富士市を思い活動する人たちを紹介しました。それぞれ住む場所や活動内容は異なりますが、「富士市が好き」という熱い気持ちは共通でした。その思いに突き動かされるように取材を進める中で、私自身も一人の市民とし

て富士市をもっと好きになってきました。この特集が、市民の皆さんにとって、「ふるさと」を改めて考えるきっかけとなり、「私も富士市が好きだから、主体的にまちにかかわりたい」という気持ちにつながることを願っています。(山)

人口 254,219人 (前月比-54)
 男 125,808人 (-39)
 女 128,411人 (-15)
 世帯 105,529世帯(+57) 10月1日現在
 編集・発行 総務部シティプロモーション課
 〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
 ☎0545-51-0123 ☒0545-51-1456

お問い合わせ ☎

富士市コールセンター

おしえて
コパルふじ
53-1111

【受付時間】

8:30~18:00

土・日曜日、祝休日も受け付けます(年末年始除く)

平成30年11月5日号 (毎月5日・20日発行)